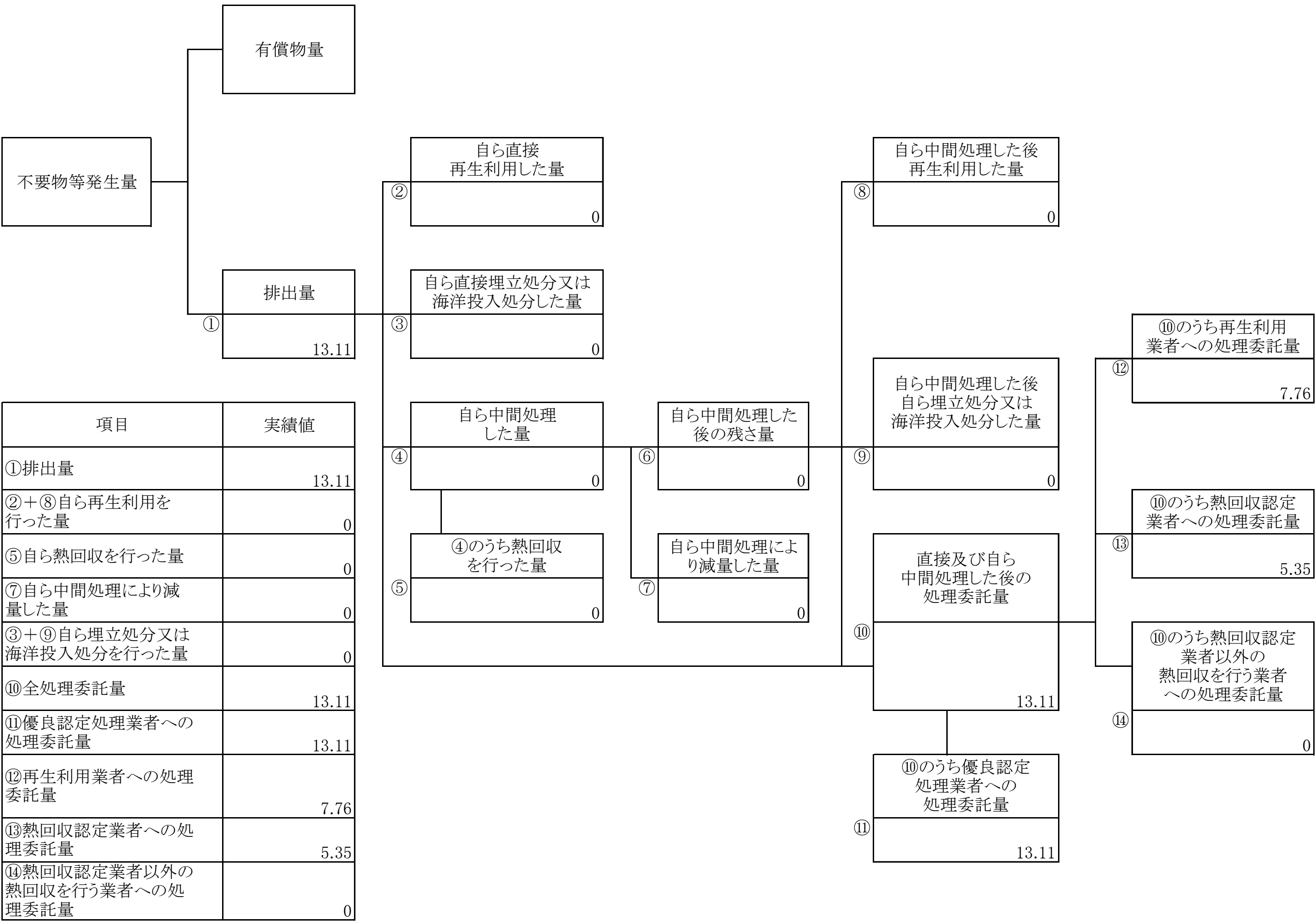


産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
令和7年 6月 5日			
八尾市長 殿			
提出者			
住 所 大阪市浪速区桜川4-4-26			
氏 名 新田ゼラチン株式会社			
代表取締役社長 竹宮 秀典			
電話番号 06-6563-1511			
産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物 処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	新田ゼラチン株式会社 本社・大阪工場		
事業場の所在地	大阪府八尾市二俣2-22		
事業の種類	32: その他の製造業		
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和6年4月1日～令和7年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	95,333 t	全 処 理 委 託 量	2,840 t
自 ら 再 生 利 用 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	0 t	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	2,840 t
自 ら 熱 回 収 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	0 t	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	1,812 t
自 ら 中 間 処 理 に よ り 減 量 す る 産 業 廃 棄 物 の 量	92,493 t	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	723 t
自 ら 埋 立 処 分 又 は 海 洋 投 入 処 分 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	0 t	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	305 t
※事務処理欄			

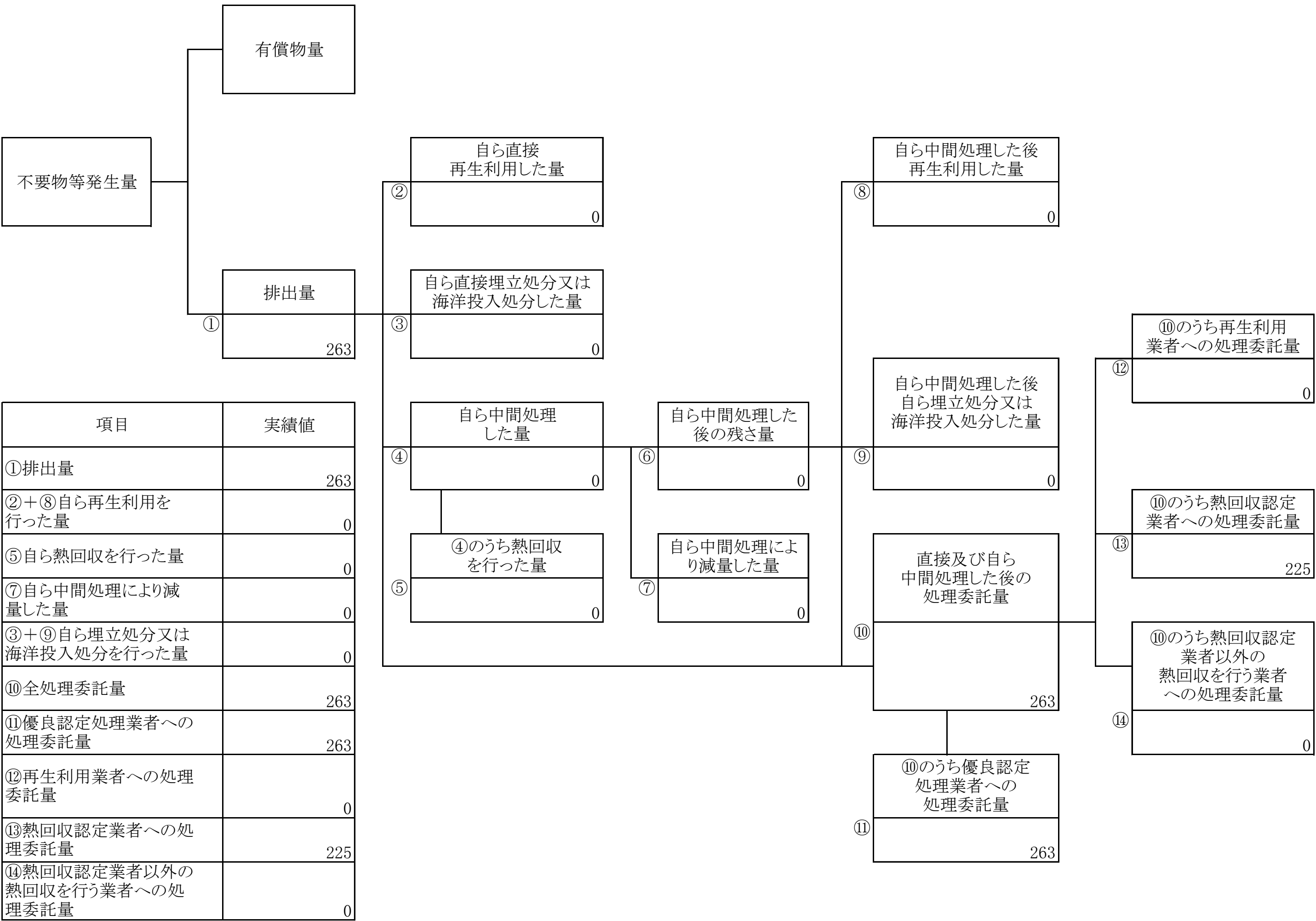
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ①木くず A01)



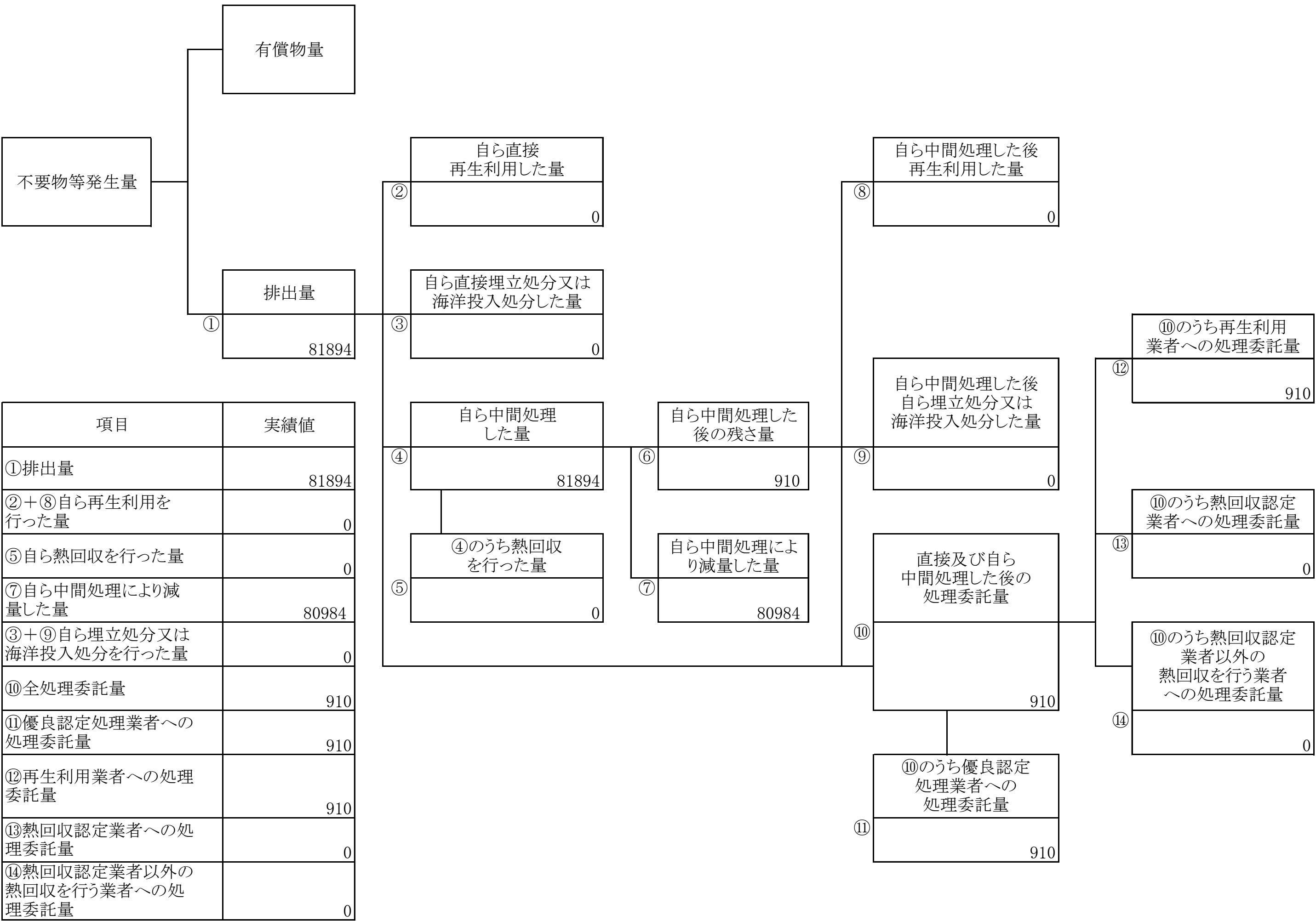
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：②動・植物性残渣 A02)



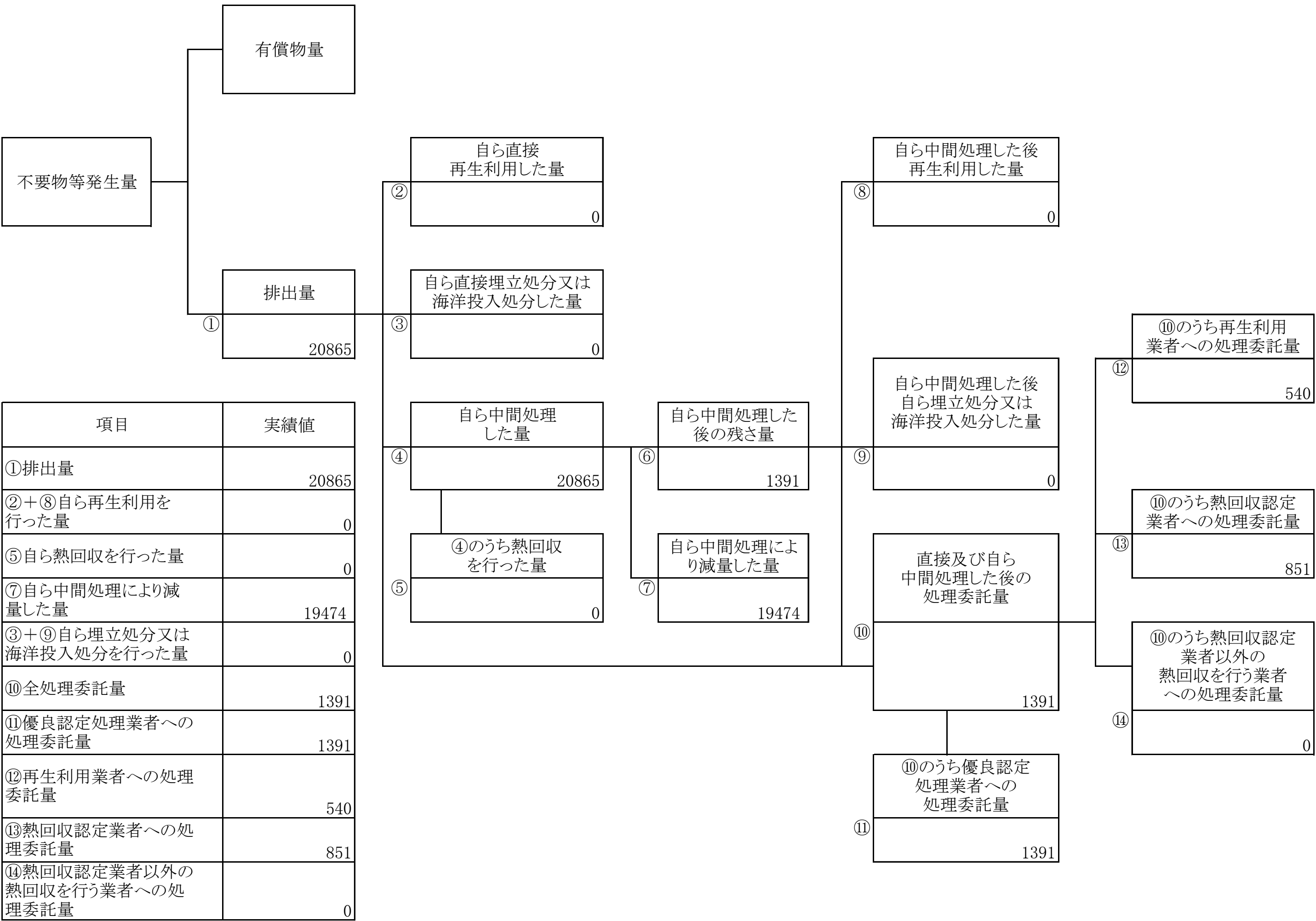
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ③汚泥 A05)



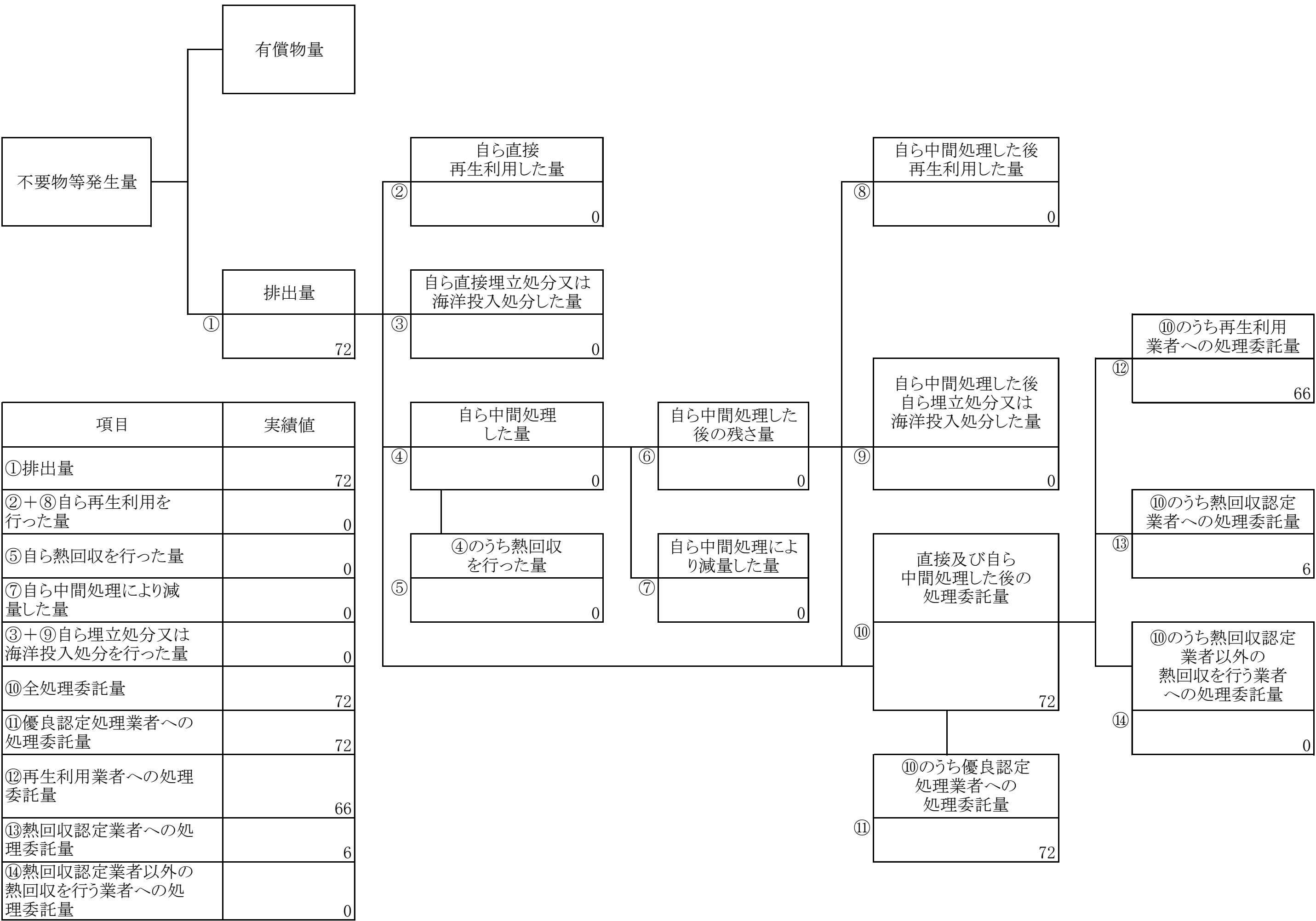
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ④有機性汚泥 A05)



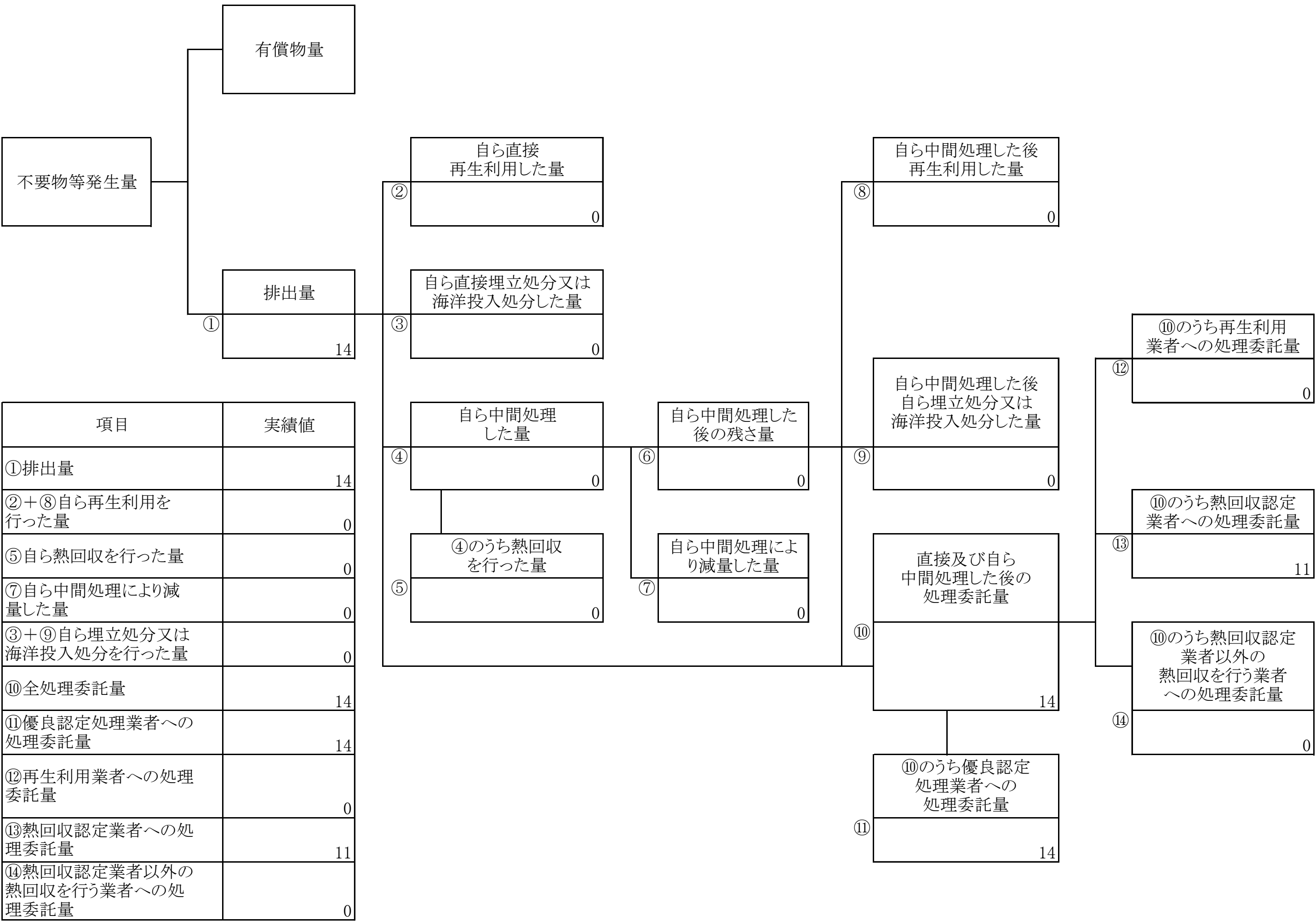
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑤有機性汚泥 A06)



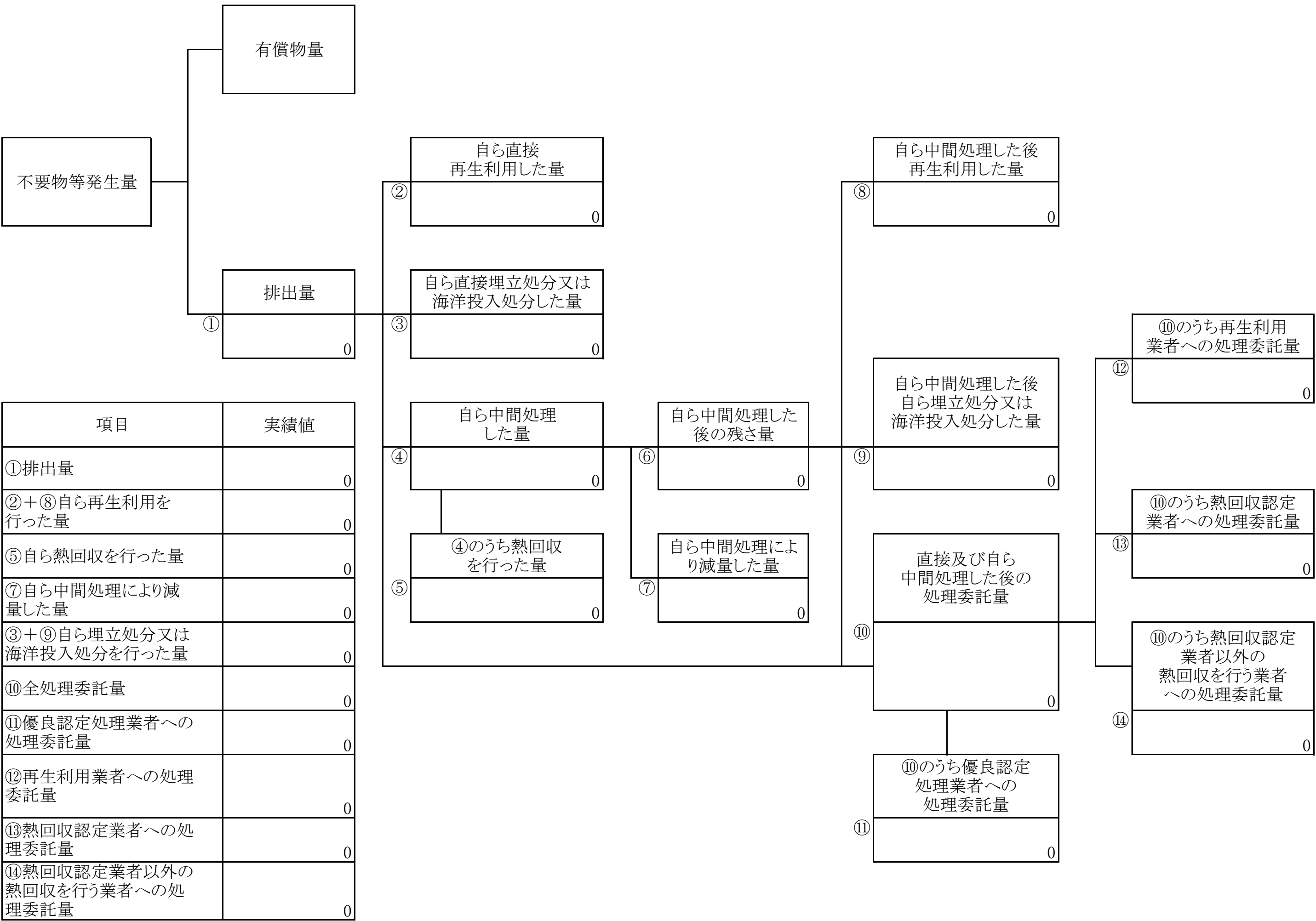
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑥廃プラスチック類 A07)



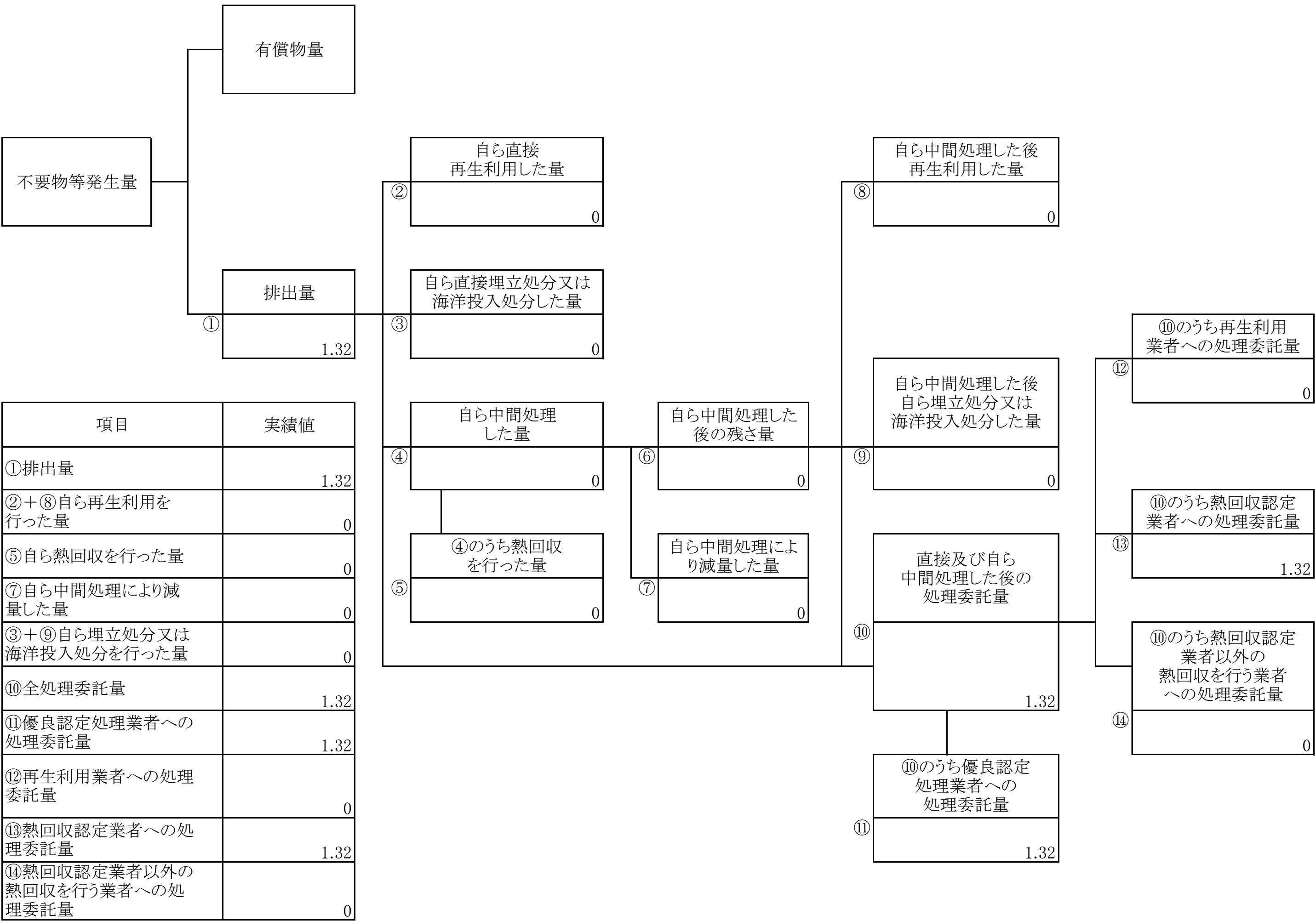
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑦無機性汚泥 A08)



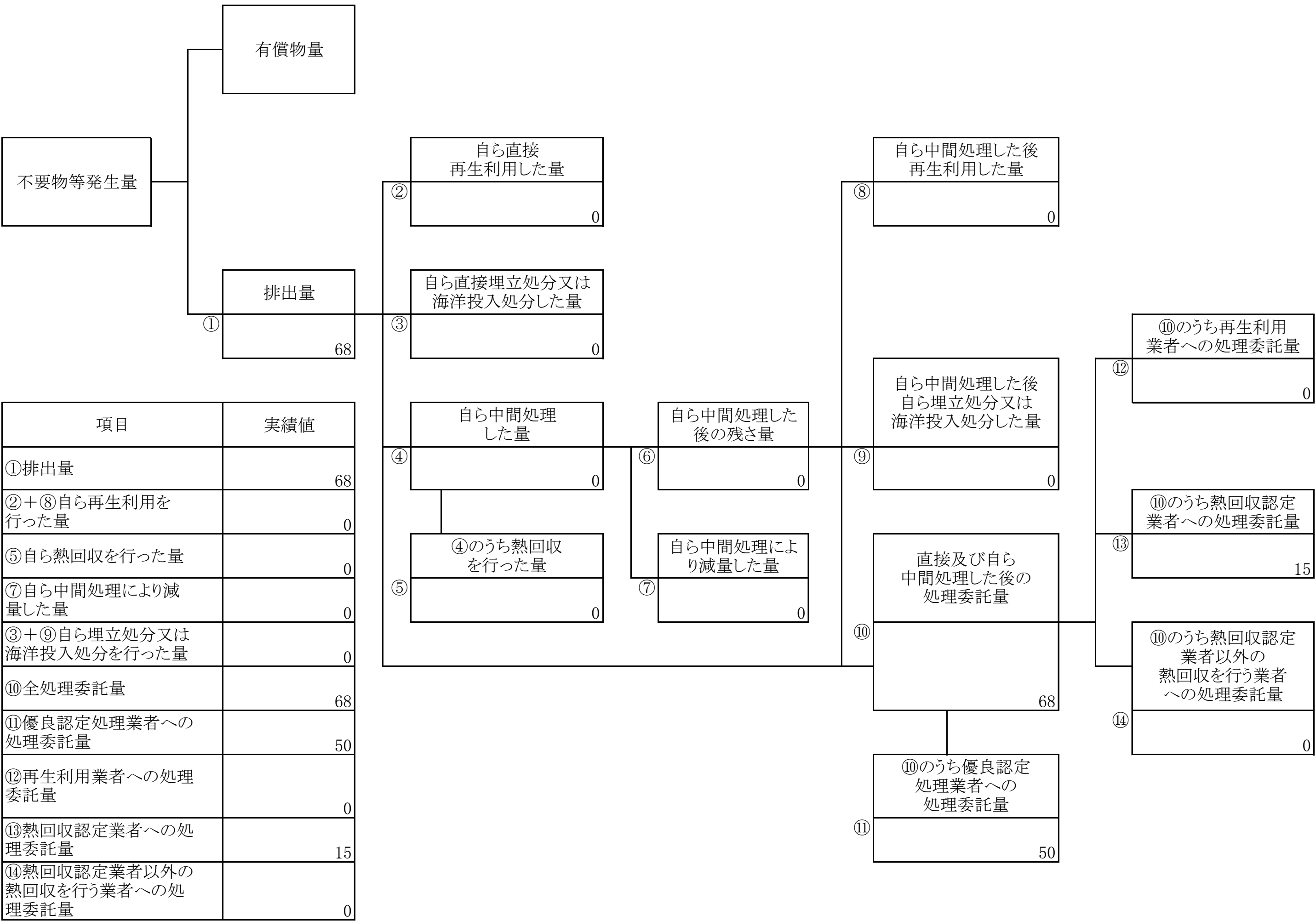
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：⑧廃プラスチック類 A09)



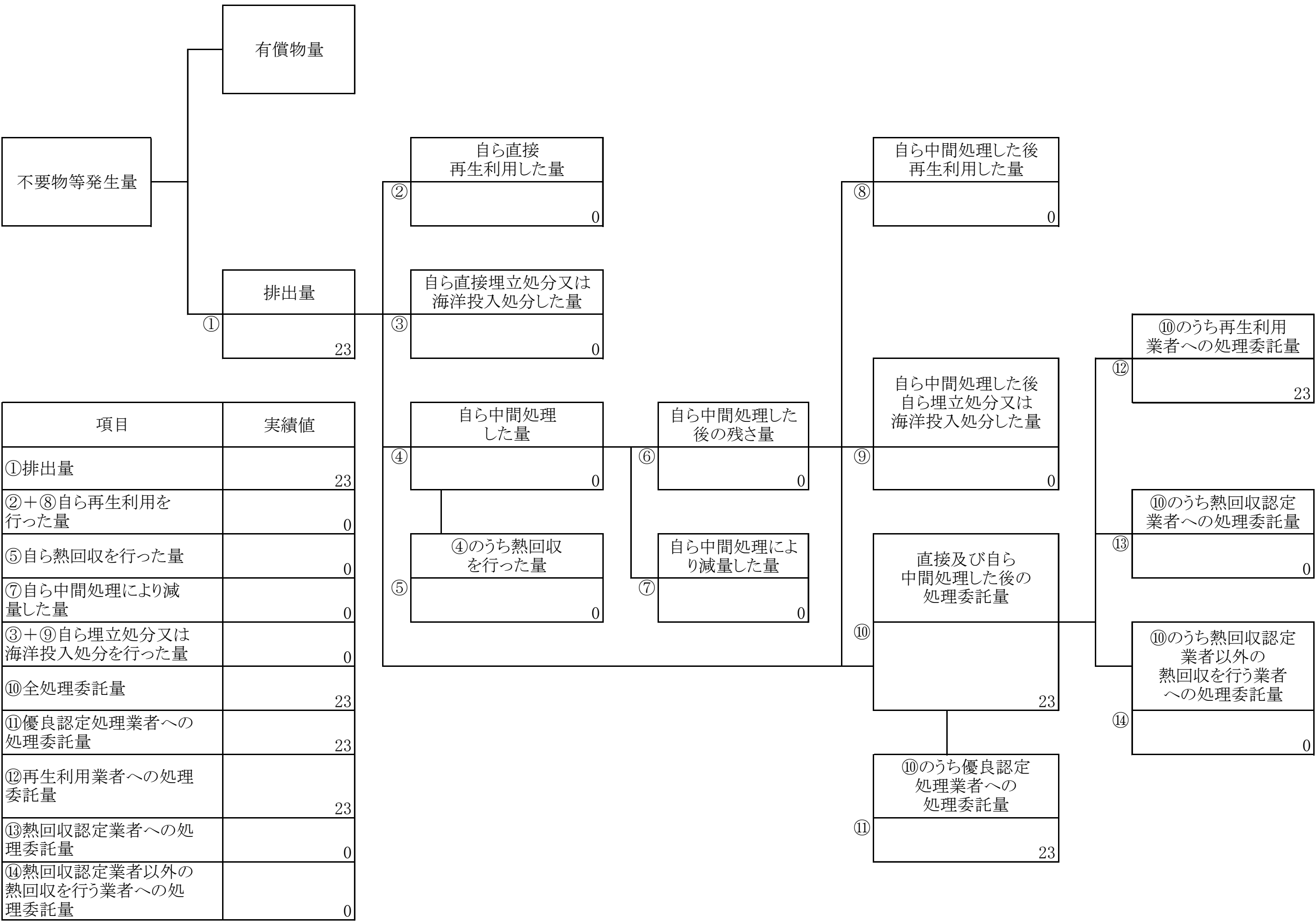
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：⑨廃プラスチック類 A10_C10)



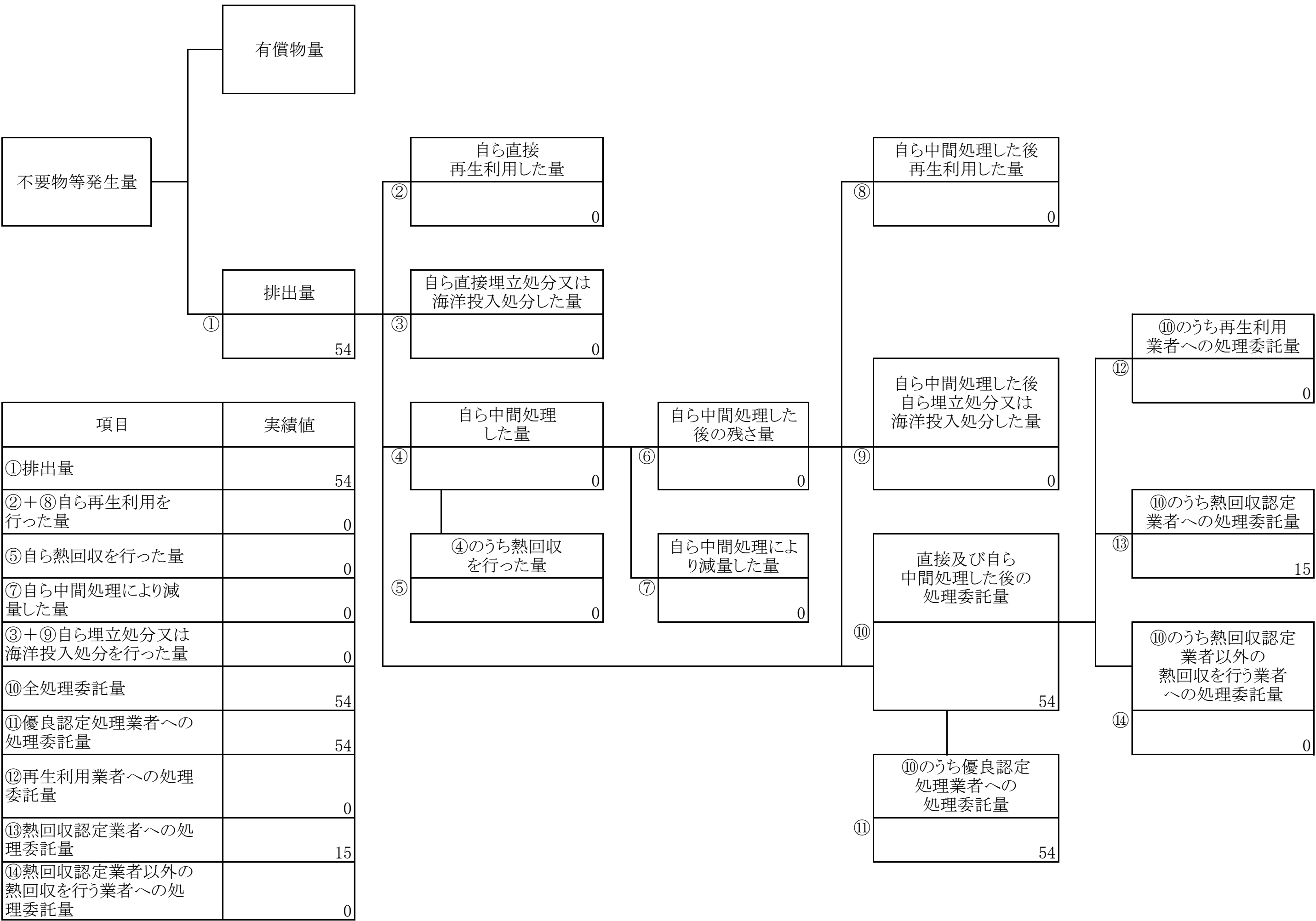
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：⑩廃プラスチック類 A12)



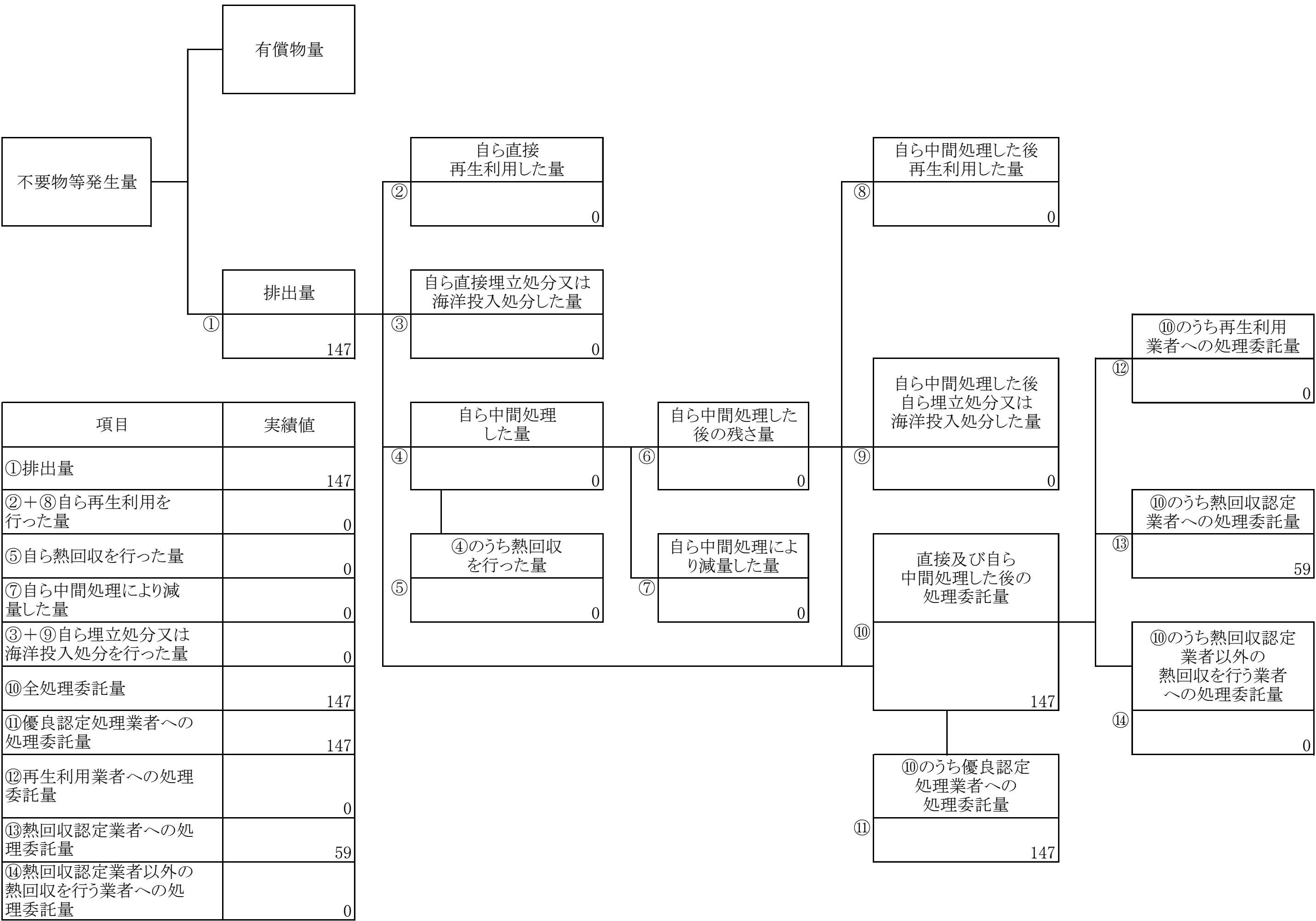
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑪動・植物性残渣 C02)



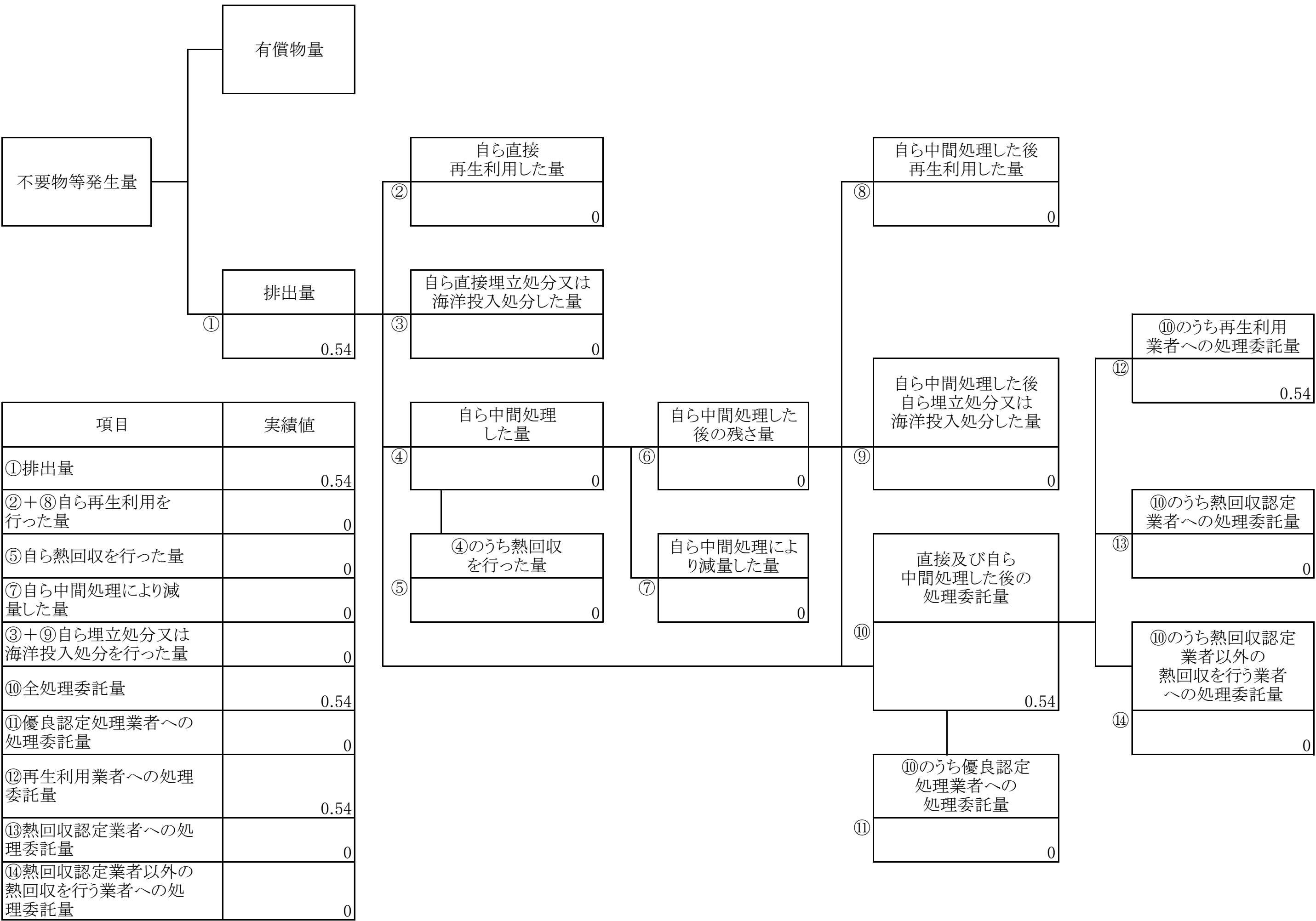
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑫動・植物性残渣 C07)



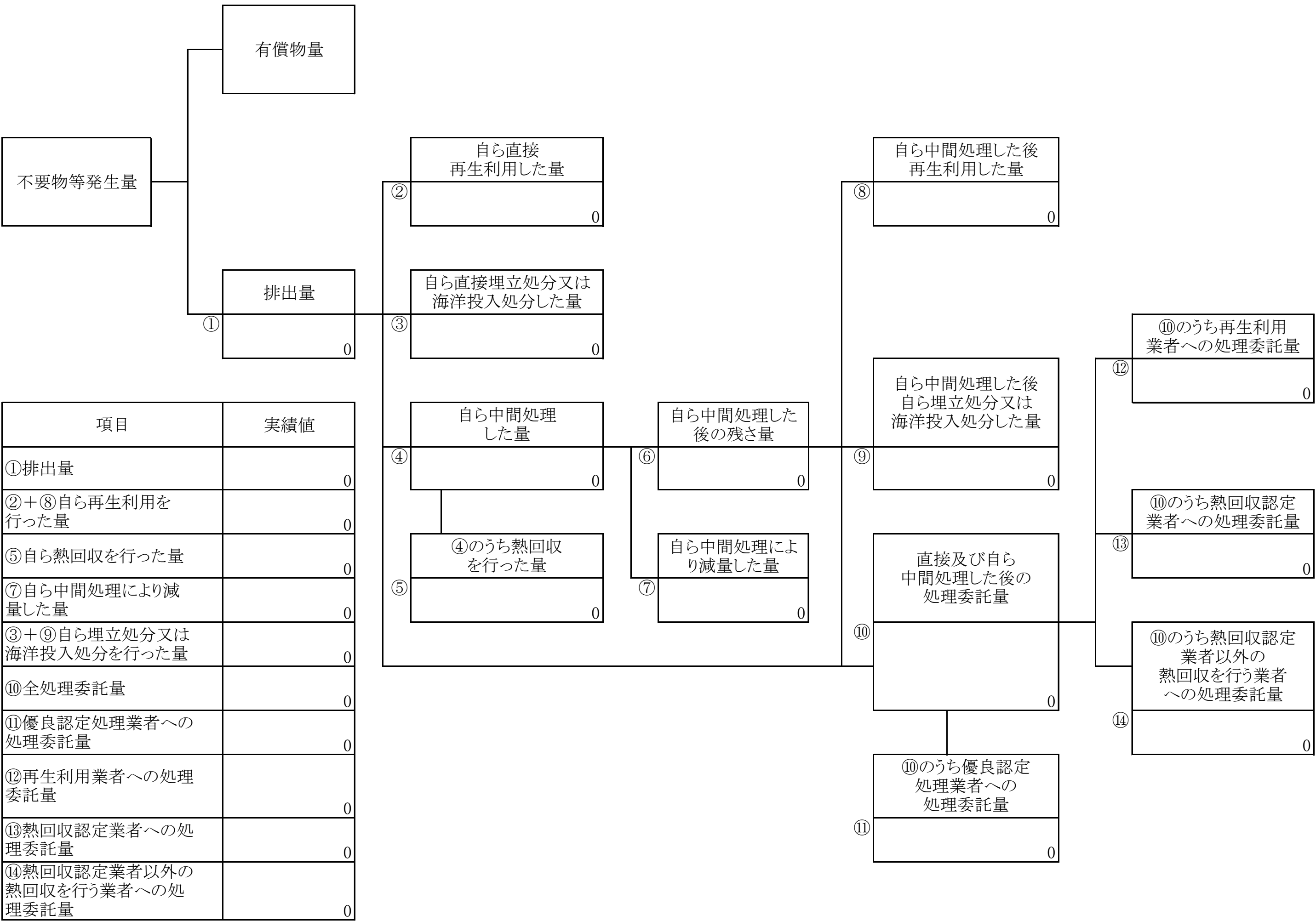
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑬廃油 C08)



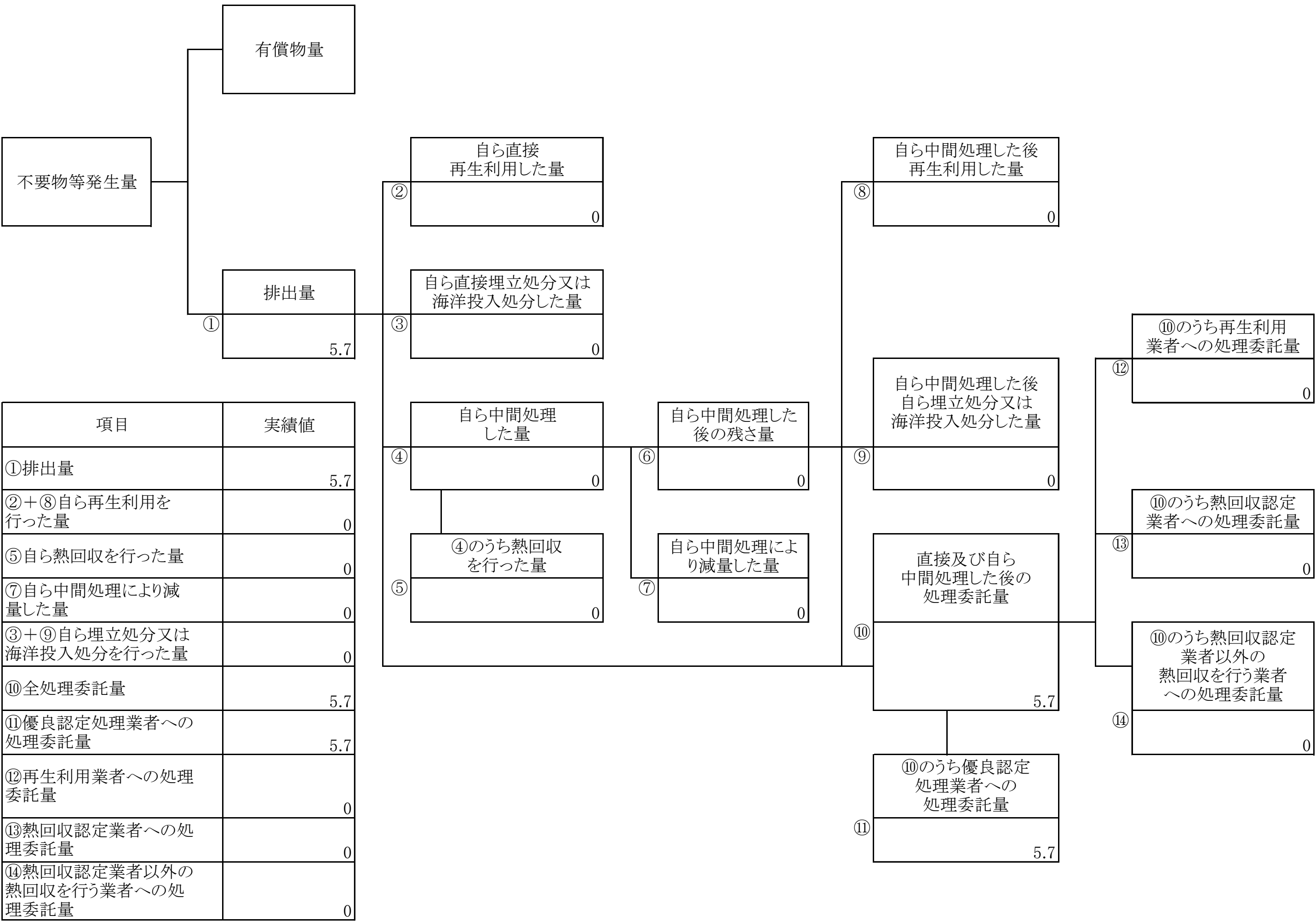
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑭がれき類 C11)



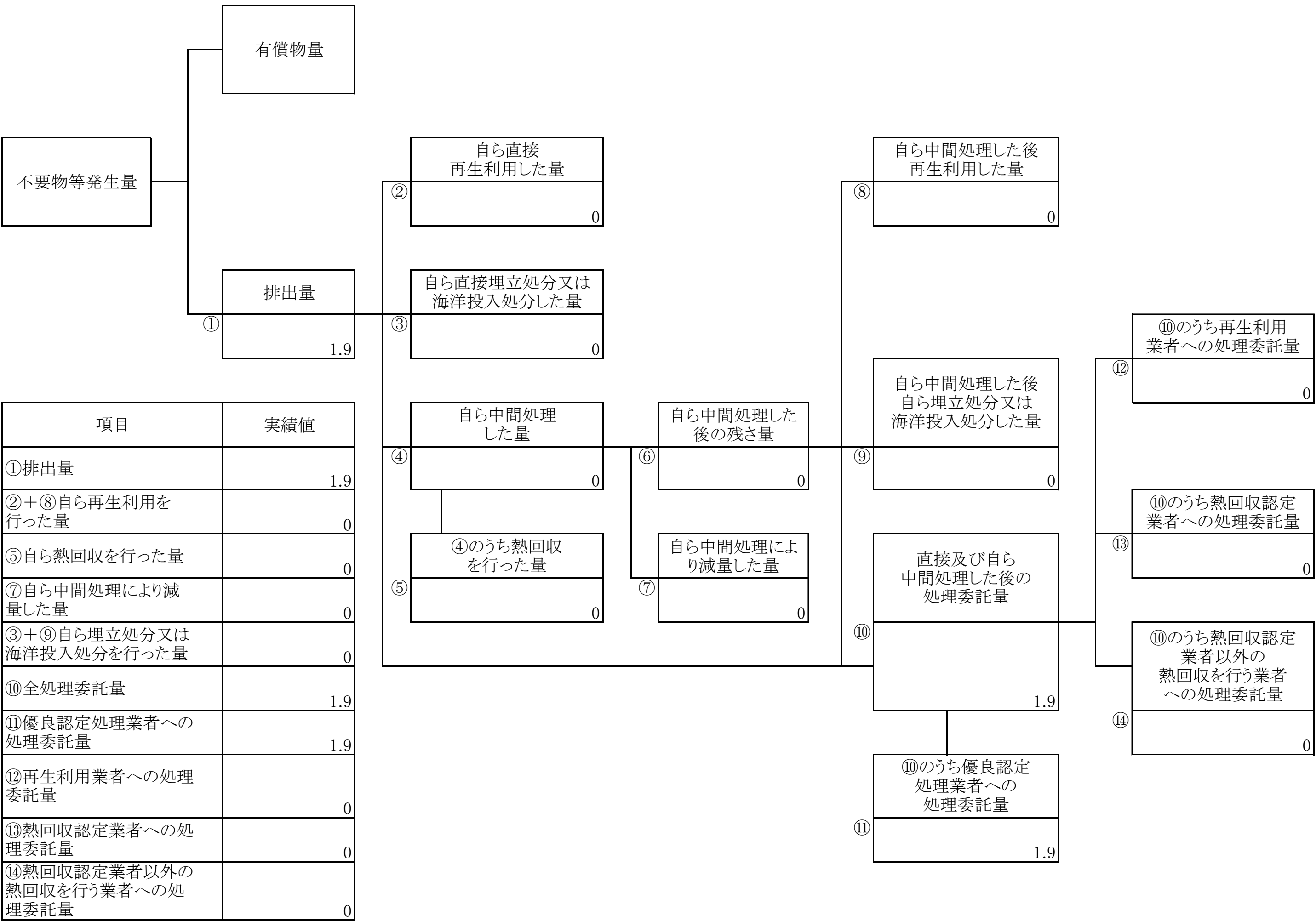
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑮廃カーボン・活性炭)



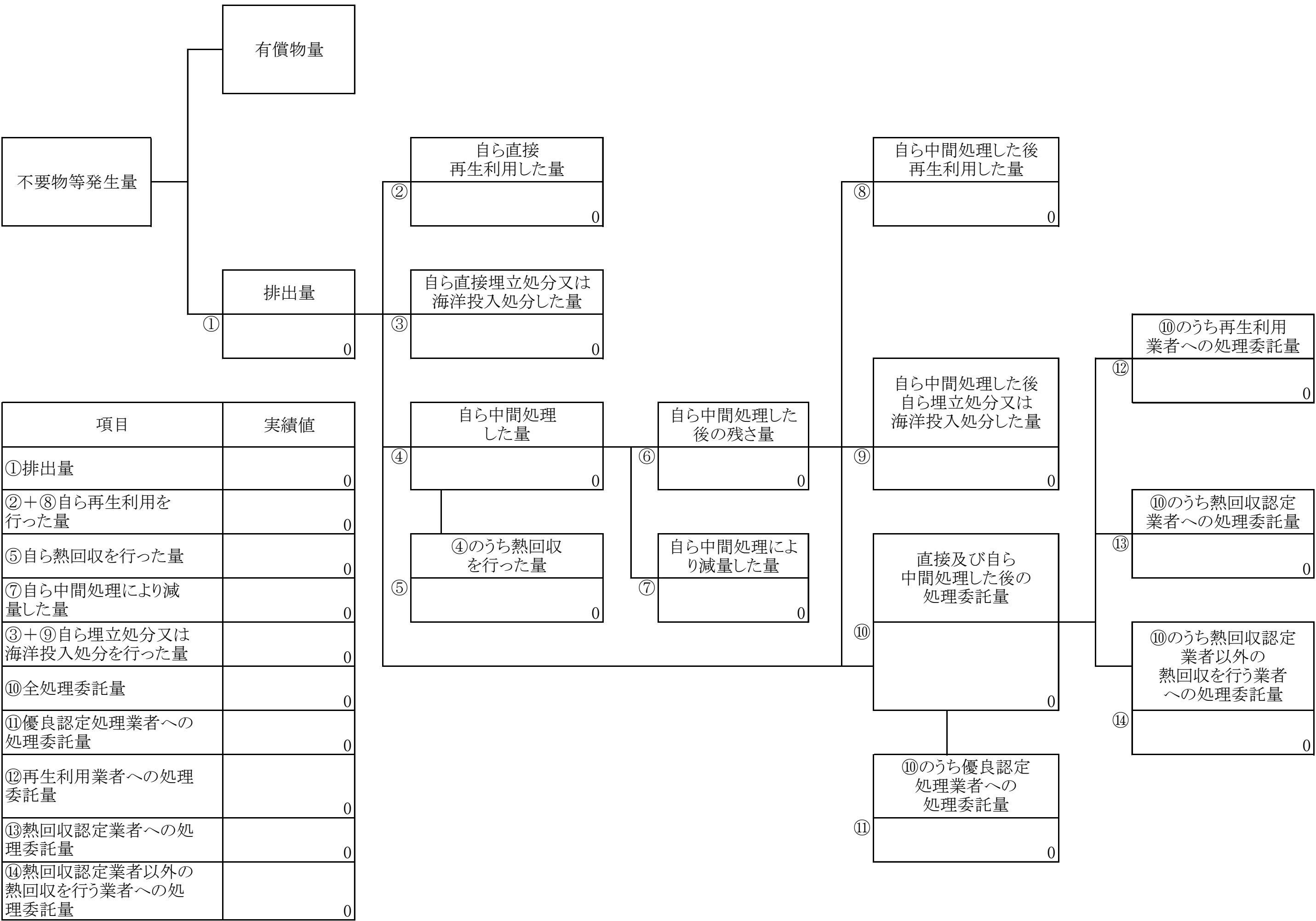
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑩その他ガラスくず)



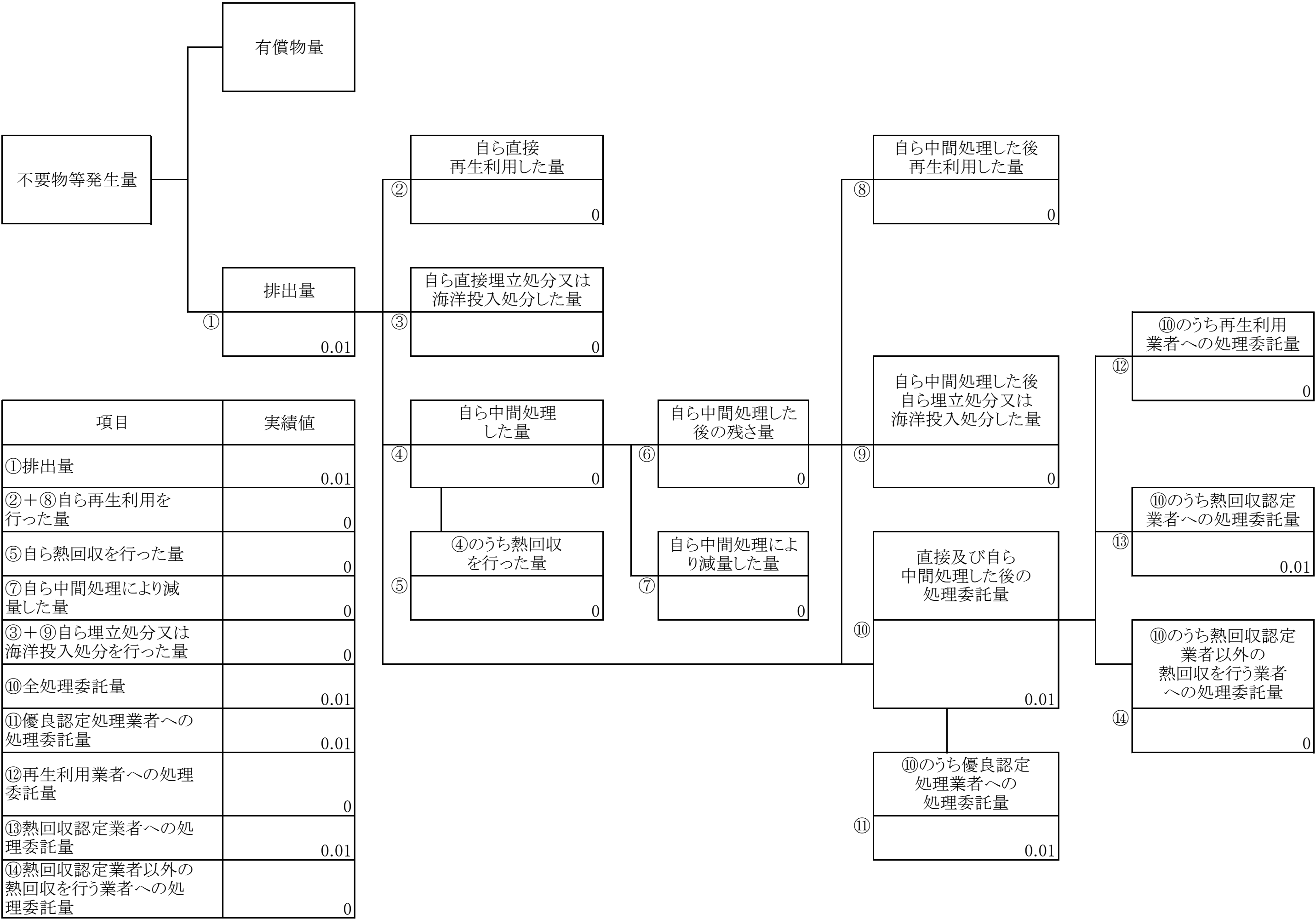
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑰廃蛍光灯)



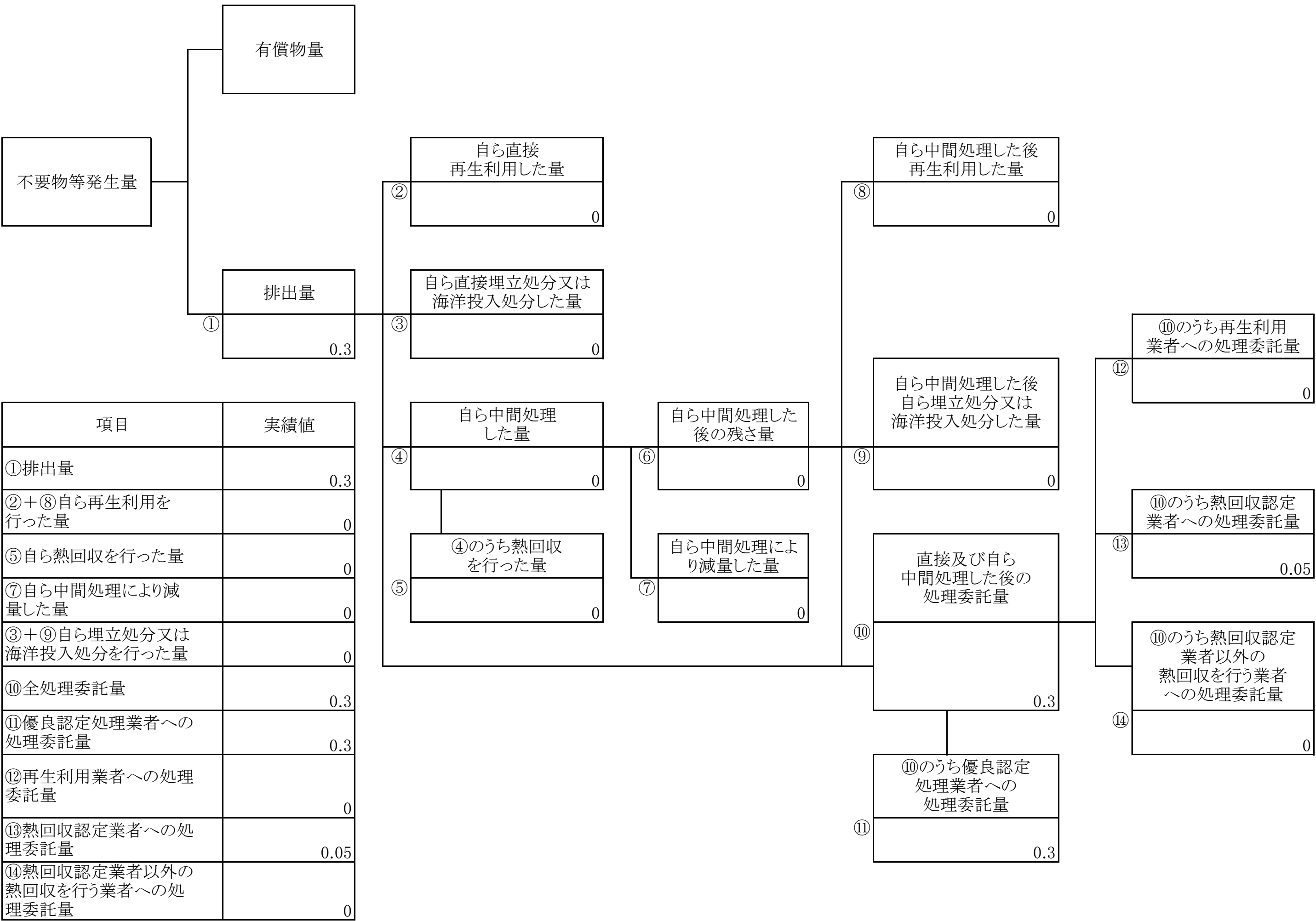
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：⑮一般試薬(汚泥))



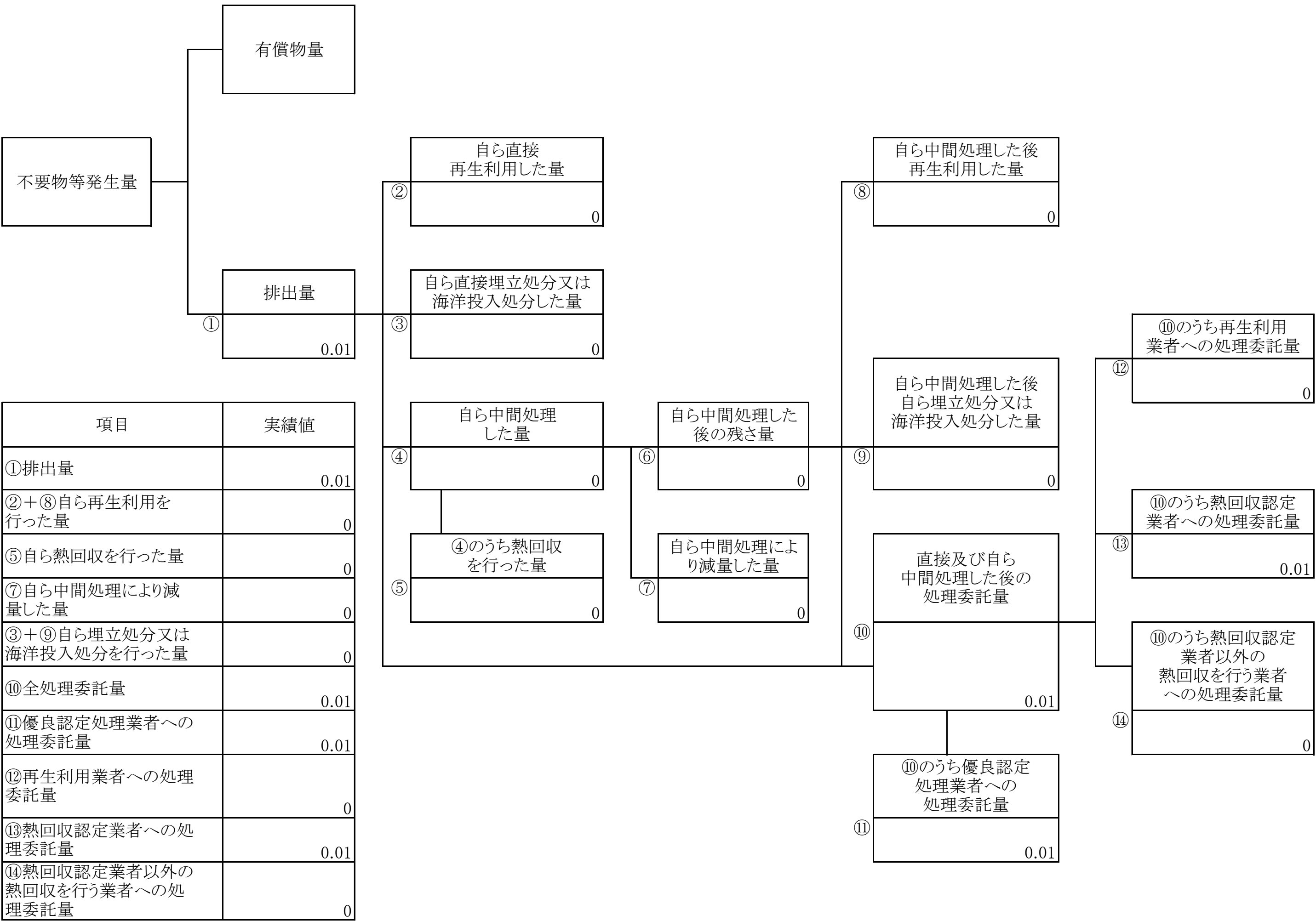
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑬一般試薬(廃油))



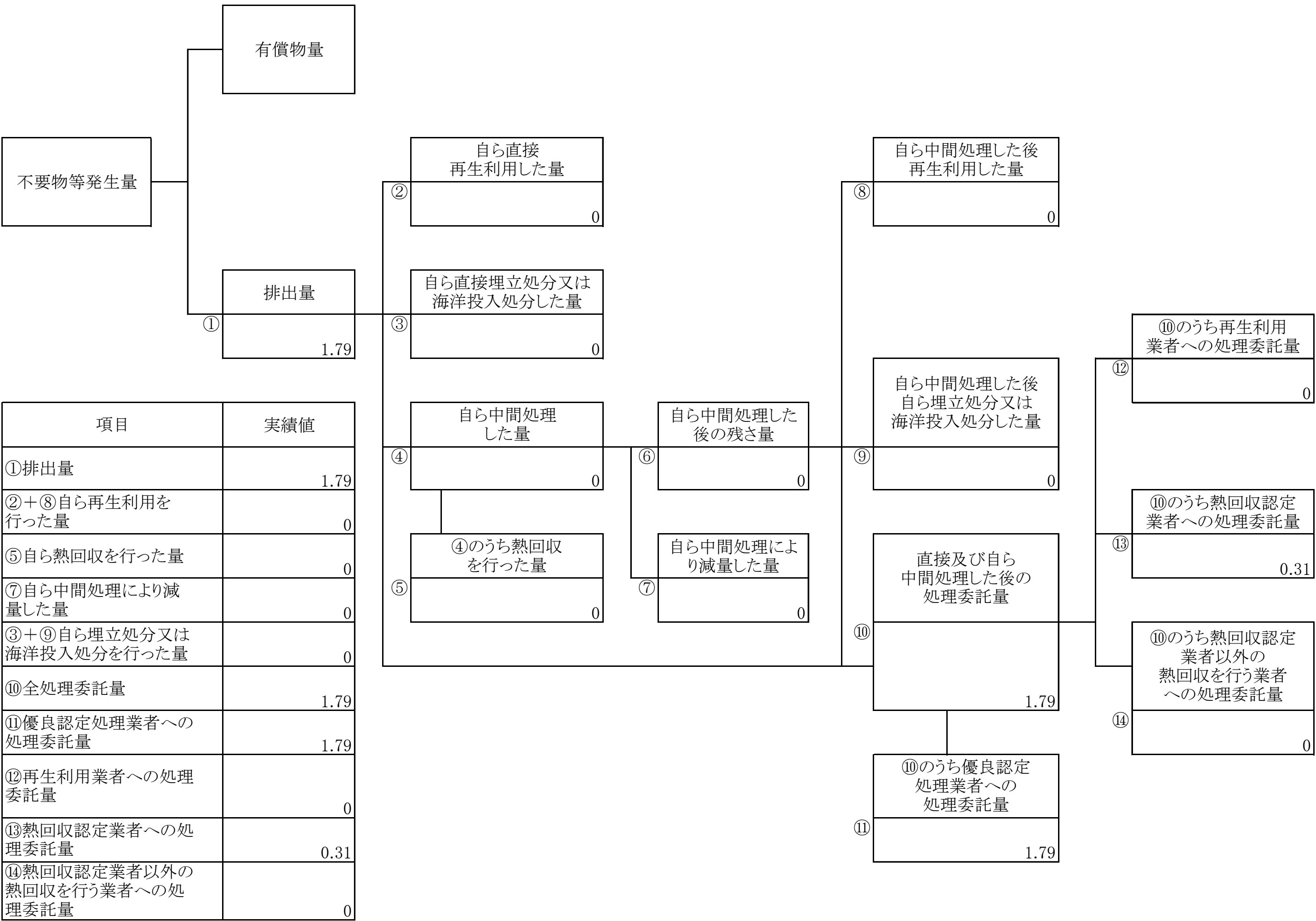
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：⑳一般試薬(廃酸))



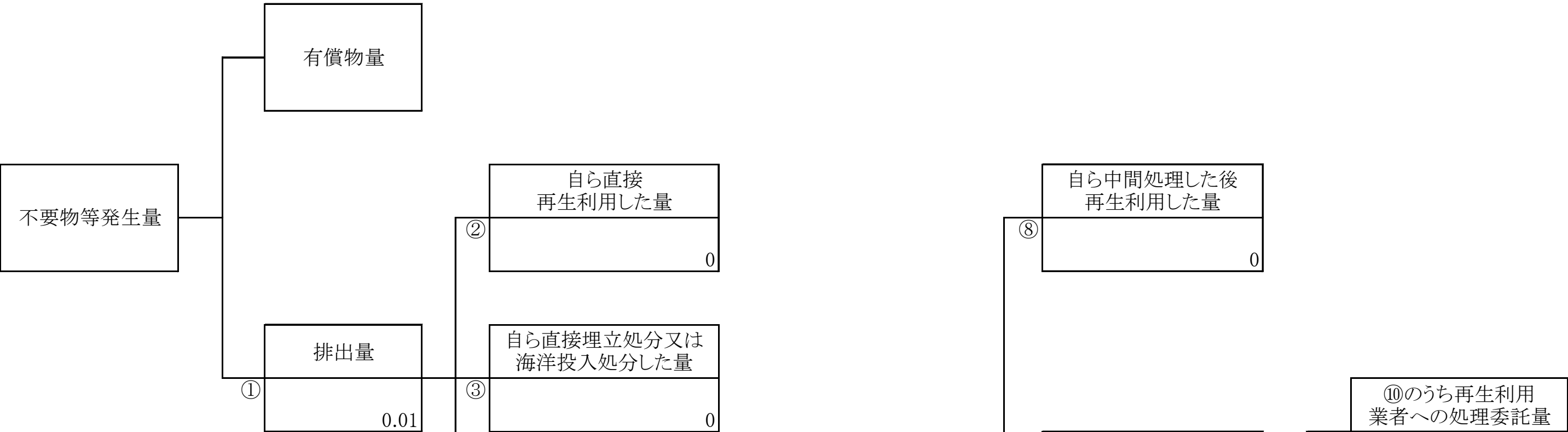
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑪特管試薬(引火性廃油))



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ②特管試薬(強酸))



項目	実績値
①排出量	0.01
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.01
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.01
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.01
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

産 業 廃 棄 物 処 理 計 画 実 施 状 況 報 告 書 の 〔 別 紙 〕

提 出 者					
住 所	名 称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX
産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の住所	産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号
大阪府八尾市二丁目2-22	新田ガラス株式会社 本社・大阪工場	管理本部 計画課			

産業廃棄物の種類		計 画 の 実 施 状 況																		
コード	名 称	①排出量 (t)	②自ら直接 再生利用した量 (t)	③自己直接埋立 処分又は海洋投 入処分した量(t)	④自ら中間処理した量 (t)	⑤ ④のうち 熱回収を行った量 (t)	⑥自ら中間処理 した後の残量 (t)	⑦自ら中間処理 により減量した量 (t)	⑧自ら中間処理 した後の再生利用 した量 (t)	⑨自ら中間処理した 自直接及び自ら 埋立処分又は海 洋投入処分した量(t)	(⑩ = ①-②-③-④+⑤-⑥-⑦ =⑧+⑨+⑪+⑫+⑬) 寄 託 先 に よ る 区 分					⑭優良施設処理業者 への処理委託量(t)	⑮+⑯	⑰+⑱		
											⑩再生利用業者への 処理委託量(t)	⑪熱回収認定業者 への処理委託量(t)	⑫熱回収認定業者以外の 熱回収業者への処理委託量(t)	⑬その他の中間処理 委託量(t)	⑭埋立処分委託量(t)	⑮優良施設処理業者 への処理委託量(t)	⑯自ら再生利用 を行った量(t)	⑰の量と⑱の量を合 計したもの(自動計 算)		
コード 参照	産業廃棄物の種類	発生した産業廃棄物 の種類ごとの量	①の量のうち、中間 処理をせず直接自ら 再生利用した量	③の量のうち、中間処 理をせず自ら埋立処 分又は海洋投入処分 した量	④の量のうち、自ら中 間処理した産業廃棄 物の当該中間処理前 の量	⑤の量のうち、熱回 収を行った量	⑥の量から⑤の量を 差し引いた量	⑦の量から⑧の量を 差し引いた量	⑧の量のうち、自ら 利用し、又は他人に 売却した量	⑨の量のうち、自ら 埋立処分及び海洋投 入処分した量	⑩の量のうち、処理業者 への再生利用委託量(⑩、⑪ 除く)	⑪の量のうち、認定熱回 収施設設置者である処理 業者への焼却処理委託量	⑫の量のうち、認定熱回 収施設設置者以外の熱回 収業者への焼却処理委託量	⑬の量のうち、委託 して破砕等の中間処 理した量(⑧～⑬を 除く)	⑭の量のうち、直 接委託して埋立て最終 処分した量	⑮の量のうち、委託 認定熱回収業者への委 託処理量	⑯の量と⑰の量を合 計したもの(自動計 算)	⑰の量と⑱の量を合 計したもの(自動計 算)		
1 0800	①木くず A01	13.11								13.11		7.76	5.35			13.11				
2 1000	②動・植物性残渣 A02	263								263			225		38	263				
3 0200	③汚泥 A05	81894			81894		910	80984		910	910					910				
4 0210	④有機性汚泥 A05	20865			20865		1391	19474		1391	540	851				1391				
5 0210	⑤有機性汚泥 A06	72								72	66	6				72				
6 0600	⑥廃プラスチック類 A07	14								14		11			3	14				
7 0220	⑦無機性汚泥 A08																			
8 0600	⑧廃プラスチック類 A09	1.32								1.32		1.32				1.32				
9 0600	⑨廃プラスチック類 A10_C10	68								68		15			53	50				
10 0600	⑩廃プラスチック類 A12	23								23	23					23				
1 1000	⑪動・植物性残渣 C02	54								54		15			39	54				
2 1000	⑫動・植物性残渣 C07	147								147		59			88	147				
3 0300	⑬廃油 C08	0.54								0.54	0.54									
4 2440	⑭がれき類 C11																			
5 0120	⑮廃カーボン・活性炭	5.7								5.7					5.7	5.7				
6 1300	⑯その他ガラスくず	1.9								1.9					1.9	1.9				
7 3111	⑰廃蛍光灯																			
8 0200	⑱一般試薬(汚泥)	0.01								0.01		0.01				0.01				
9 0300	⑲一般試薬(廃油)	0.3								0.3		0.05		0.25		0.3				
0 0400	⑳一般試薬(廃酸)	0.01								0.01		0.01				0.01				
1 7000	㉑特管試薬(引火性廃 油)	1.79								1.79		0.31		1.48		1.79				
2 7100	㉒特管試薬(強酸)	0.01								0.01						0.01				
合計		103425			102759		2301	100458		2967	1547	1189		230		2948				

(注1) トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。
(注2) 上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、直接追加入力するとともに、第2面も追加してください。